# 会 議 録

会議の名称	令和4年度第1回飯塚市図書館運営協議会
開催日時	令和 4 年 7 月 26 日(火) 14 時 00 分~15 時 34 分
開催場所	イイヅカコミュニティセンター3 階 技能向上室
出席委員	後藤委員、嘉村委員、大津委員、和田委員、小池委員、木村委員、 東田委員 石川委員 以上8名
欠席委員	芹野委員、岡松委員
事務局職員	【指定管理者(図書館流通センター)】河野館長・瓜生統括チーフ 【教育委員会】山田教育部長、安藤生涯学習課長、石川生涯学習課長 補佐、村岡中央公民館・図書館係長 江頭中央公民館・図書館係、黒 川中央公民館・図書館係
発言者	発言内容
中央公民館・図書館係	1 議事に入る前の経過 事務局より開会を告げた後以下の進行を行った。 (1) 委嘱状交付・委員自己紹介 (本来ならば委嘱状は手渡しで交付するが、今回は新型コロナ ウイルス感染防止の観点から、机上に用意した。)
教育部長	(2) 教育委員会挨拶 教育委員会を代表いたしまして、ごあいさつ申し上げます。 本日は大変お忙しい中、第 1 回飯塚市図書館運営協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。今回は、委員の皆様の改選がございまして、新たに 5 名の委員の皆様が加わり、これまでもご尽力いただいております、5 名の委員の皆様とともに、今後 2 年間、図書館運営協議会にたずさわっていただけることを心より感謝申し上げます。ありがとうございます。本日の議題につきましては、昨年の図書館利用状況実績等、内容が多岐に亘っております。また、各図書におきましては、企画展等も実施しております。8 月は終戦ということで、本市防災安全課と連携するなど広く市民への情報発信に努めたいと思っております。生涯学習課を通して、各課との連携を強化していきたいところでございます。委員の皆様におかれましては、本協議会において今年度の事業計画を含め、活発な意見を述べていただきたいと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。 (3) 事務局職員自己紹介 (4) 「飯塚市図書館運営協議会」の設置及び開催根拠を図書館法及び飯塚市立図書館条例(抜粋)にて説明
	2 議事(報告・協議事項)

## 事務局係長

(1) 会長、副会長の選出

立候補者なし。⇒事務局提案(異議なし) 会長に後藤委員、副会長に木村委員を事務局が提案する。 ⇒異議なし。

後藤会長、木村副会長あいさつ

以降の進行は会長が行う。

#### 図書館長

(2) 令和3年度、令和4年度飯塚市立図書館利用状況・業務報告 資料に基づき、指定管理者河野館長より説明

#### 【説明要旨】

令和3年度、令和4年度5月までの5館の貸出人数・冊数を中心とした利用状況報告

各種講座・おはなし会・図書館まつり・訪問事業・団体貸出・ 蔵書点検・図書館見学・地域との連携事業等の要旨説明

新型コロナウイルス感染症が流行する以前の利用者人数とまではいかないが、徐々に利用者は増えてきている。

今年度4月に実施した学校への団体貸出は小学校については16校の利用があり中学校の1校と合わせると4,000冊以上の貸出を行なった。

今年度 5 月に実施した古代史講座は人気の事業であり、100 人以上の来場者があった。今後も地域との連携を強化していく。

昨年度より開始した絵本セット貸については、今年度も多くの利用をしていただいており、4月から5月で8施設800冊の貸出を行なった。

ブックスタートについては、集団健診が中止となったことから、 対象世帯にブックスタートパックを各図書館で配布する旨の連絡 を行っていた。しかし、令和3年度の実施率は64.3%に留まって いた。今年度から、本市子育て支援課が実施する訪問事業にて、 対象世帯にブックスタートパックをお渡しするようにしたとこ ろ、本年度4月、5月の実施予定に対して100%実施することがで きた。

### 委員 A

#### 【質問】

新入生への利用者案内だが、全学校実施したのか。

飯塚図書館長

⇒1校のみお断りがあったが、他はすべて実施することができた。

## 委員 A

絵本セット貸について、対象の各施設は事業のことを知っている のか。

飯塚図書館長

⇒各対象施設に案内を送付している。

委員A

飯塚図書館長

各子育て支援センターには案内をしているのか。

⇒街なか子育てひろばについては、以前から連携して団体貸出をおこなっているが、その他の支援センターには案内ができていない状況である。

委員 A

ブックスタートについて4か月児がいる世帯が転入した場合、ブックスタートパックを受け取ることができないのか。

飯塚図書館長

⇒現状は、子育て支援課が訪問している世帯が対象となるのでその対象ではなかった場合にはこちらからは渡せていない。

委員 A

何か月までに転入した場合、ブックスタートパックを受領できる などの取り決めはあるのか。

飯塚図書館長

⇒転入者の取り扱いについて、訪問事業を担当する子育て支援課に確認を行う。ブックスタートパックについて受領可能な時期等は設定していない。直接図書館に来られて、ブックスタートパックを受け取りたいと申し出があった場合にはお渡しをしている、転入者であるかどうかの確認までは行っていない。

委員B

⇒訪問事業に携わっているので、補足説明をさせていただきたい。 基本的に訪問事業対象の転入者情報は子育て支援課で把握をしている。転入する時期にもよるが、漏れがあってはいけないので多少訪問時期が遅れても該当世帯には訪問を実施していると考えてよいかと思う。ブックスタートパックの受け渡しに関しては関係課と連携し情報の共有をしてほしい。

牛涯学習課長

(3)令和4年度 図書館事業計画について 資料に基づき、生涯学習課長より説明

#### 【説明要旨】

令和 4 年度の図書館事業計画(事業名・主な内容・開催時期・期間・回数等)について一部抜粋して説明

委員C

一日図書館職員体験について、地元の小学生に話を聞く機会があったので聞いてみたらとても期待をしているとのことだった。しかし、参加者に制限があり概ね応募に対して半数の参加となったとの説明だった。内容はとても素晴らしいものだと思うので、積極的取り組んでほしいし、余裕があれば対象を広げてほしい。

委員 D

一日図書館職員体験をやっていることを知らなかった。小学 4 年 生以上はもうチャンスがなくなっている。このことについてはどう 思われるか。

飯塚図書館長

⇒周知方法としては、各学校に案内を配り、申し込み用紙を設置していただいている。しかし、児童全員分には準備できておらず広報については行き届いていなかったと反省している。応募の幅は広げていきたいが、全学年にするとかなりの応募が見込まれるため現状

難しい状況にある。 委員 D 人気の事業であるのであれば、キャリア教育等の事業にいれたら よいのではないかと思う。ご検討をお願いしたい。 学校司書の活動については、各学校で取り扱いが様々であると思 委員C う。全国規模で扱っている絵画や読書に関わるコンクール等はある 程度図書館で集約し、各学校に周知していくことが重要ではないだ ろうか。出展するには、学校から提出しなければならないものも多 いようである。図書館からそういった表彰関係の周知コーナーを設 置する等広報を強化していただければ多くの市民の目に行き届くの ではないだろうか。 事業計画に記載の図書館見学、図書館職場体験受入れについては、 委員 E 一日図書館体験と似ている事業と思慮されるが、庄内小中学校のみ が対象なのか。 図書館長 ⇒市内全小中学校を対象としている。大変申し訳ないが、資料を訂 正させていただく。 委員E この事業は、希望はあればいつでも受入れが可能なのか。 図書館長 ⇒各学校が実施している職場体験の時期に申し出があることが大半 である。 委員 E 中学生は参加が可能なのか。 図書館長 ⇒学校を通して依頼をいただいているので、学校の許可があれば参 加が可能である。 委員E ということであれば、この事業を各学校で活用していただければ、 より多くのこどもが体験できるのではと思う。 (4) その他 事務局 ・図書館資料選定委員会の委員2名の選任について ⇒石川委員、和多委員が立候補し決定 ・飯塚市立子ども図書館整備等検討員会設置要綱を策定したことを 報告した。次回以降の本協議会において、子ども図書館の運営につ いて協議をさせていただくことを説明した。 3 閉会 15:34 事前配布資料 会議次第 ・令和3年度、令和4年度飯塚市立図書館利用状況・業務報告 会議資料 ・令和4年度 図書館事業計画について 当日配布資料 ・飯塚市図書館運営協議会委員・教育委員会名簿

	<ul> <li>・飯塚市立図書館条例(抜粋)・飯塚市立図書館条例施行規則(抜粋)</li> <li>・読書講座のチラシ</li> <li>・令和4年度 飯塚市教育施策要綱について</li> <li>・令和4年度 生涯学習課所管事務の概要</li> <li>・飯塚市立子ども図書館整備等検討委員会設置要綱</li> </ul>
公開・非公開の別	1 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者 1人)
その他	
(非公開理由等)	